



2022年5月13日

各位

会社名 株式会社 文 溪 堂  
代表者名 代表取締役社長 水谷 泰三  
(コード番号 9471 名証メイン)  
問合せ先 取締役管理本部長 吉田 裕之  
(TEL 058-398-1111)

## 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年5月13日開催の取締役会において、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件は2022年6月23日開催予定の第69期定時株主総会に付議する予定であります。

### 記

#### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年11月8日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	2022年3月31日	2021年3月31日
1株当たり配当金	32円90銭	23円30銭	31円50銭
配当金総額	207百万円	—	197百万円
効力発生日	2022年6月24日	—	2021年6月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社は、長期にわたり安定的な経営基盤の確立に努めるとともに、安定した利益配当を継続的に実施することを最重要課題として位置づけており、従来からの安定的な配当を行うことに加え、業績連動型の配当を行うことを方針としております。

具体的には、株主の皆様に対する利益還元をより一層充実させる観点から、文溪堂単体の当期純利益の40%相当額を目処に年間配当金総額を決定しております。なお、利益水準にかかわらず最低年間配当金として、1株当たり7円50銭を目標としております。

上記の配当政策の基本方針に基づき、本日公表の個別業績を踏まえて、期末配当金につきましては、前回予想に対して1株当たり9円60銭を増額し32円90銭とさせていただきます。

#### (参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	23円30銭	32円90銭	56円20銭
前期実績 (2021年3月期)	10円55銭	31円50銭	42円05銭

以上